

やぶっちゃんの

地域おこし協力隊  
奮闘記

Vol.2

# 明日も晴れるかな

大山町民の仲間入りをして、もう1か月、まだ1か月。

「長かったというか、あっという間……」バンクーバーオリンピックでフィギュアスケートの浅田真央選手がインタビューで語った言葉の意味が少し分かった気がした1か月でした。

そんな私の、ある休日について今回はご紹介します。

「G.W.」中の5月4、5日に行われた「古文原まつり」の2日目に、スタッフとして参加しました。配膳や洗い物のお手伝い、そしてそば打ちを体験させてもらいました。

「古文原まつり」では、手打ちそばと手作り豆腐で来場者をおもてなしします。そばは地元で収穫されたものを使って、目の前で打ち、お豆腐は通常の白いものと黒大豆から作った豆腐の2色豆腐でした。黒大豆の豆腐は、すぐ近くにあるふじ寺の藤の花に負けないくらいきれいな紫色で、その名も「ふじ豆



▶次のお客様のために準備中。スタッフの一員に加えていただきました

腐」。

「豆腐は完売！そばも、2日目はお天気が少し悪かったせいか、前日より少なかったようですが、この日だけで250食。2日間合わせると、600食超えの大盛況でした。田植えの時期でそれぞれのご家庭も忙しいはずなのに、地域の方々が集まり、みんなでおもてなしをするこの団結力！このあと帰ってから畑仕事をされる方もいるとお話にも、私も負けていけないと身の引き締まる思いでした。

私にとって、ほぼ全員の方が初対面でしたが、調理場でお母さん方と一緒に洗い物をしながらいろんなお話を聞くことができました。そば打ち体験では、そば打ちの師匠や名人からの的確なご指導のおかげで、我ながら美しいおそばを打つことができました。

皆さんが温かく迎え入れてくださったことや、帰り際に「来年も来て！」とお誘いの言葉をかけていただいたことが本当にうれしかったです。こちらこそ、次回もぜひ参加させてください。そして大山町の皆さん、何かイベントがあれば誘ってください！



▲手際よく出来上がっていきます



▲いい味出してます メニュー表

地域おこし協力隊

やぶ た か な  
**藪田佳奈**

出身：兵庫県  
趣味：旅行、ものづくり  
得意技：元気、晴れ女